

内 訳 書 (2号)

名 称	形状寸法	員 数	単 位	単 価	金 額	摘 要
A . 直接業務費		1	式			
計						
B . 諸経費		1	式			
C . 積算原価						
D . 消費税等相当額		1	式			
合 計						

旧川越市市民会館アスベスト調査業務委託
特記仕様書

1 建物概要

名称：旧川越市市民会館
所在地：川越市郭町1丁目18番地7
建築年：昭和39年
構造：鉄筋コンクリート造

2 委託期間

契約締結日から令和7年1月31日まで

3 調査内容

(1) 調査の概要

図面の写し及び現地確認により、対象施設から試料を採取し、JIS A 1481 - 1 または - 2 : 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による、定性分析、JIS A 1481 - 3 または - 4 : 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」により、定量分析を行う。

(2) 調査対象（調査箇所 定性分析36箇所 定量分析10箇所）

対象建材は下表のとおりとし、対象項目は、クリソタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アンソフィライト、アクチノライトとする。

採取室名に二室以上併記されている場合は、何れかの室で採取すること。詳細な試料採取場所については、担当職員と協議のうえ、決定すること。

下表、各箇所及び室において、定性分析を行うこと。定量分析列に“有り”と表記されているものについては、定性分析と定量分析を行うこと。

ア 外装建材

外部			
箇所	部位	部材	定量分析
ホール棟側	外壁	吹付タイル（下地共）	有り
ホール棟側	軒裏	リシン吹付（下地共）	有り
ホール棟側	打継目地	シーリング	有り
ホール棟側	建具周囲	シーリング	有り
公社棟側	外壁	吹付タイル（下地共）	有り
公社棟側	軒裏	リシン吹付（下地共）	有り
公社棟側	打継目地	シーリング	有り
公社棟側	建具周囲	シーリング	有り

3階			
室名	部位	部材	定量分析
屋上	防水	アスファルト露出防水	有り
屋上	防水	シート防水	
屋上	外壁	外壁パネル	

イ 内装建材

地下1階			
室名	部位	部材	定量分析
機械室	給水管	ラッキング	
機械室	給水管	ラッキング	
和室前	消火栓 給水管	ラッキング	
和室	壁	新ジュラク	
和室	天井	杉柂ベニヤ敷目貼	
機械室	壁	断熱材	

1階			
室名	部位	部材	定量分析
楽屋前廊下 第4楽屋 第3楽屋	床	アスタイル張り（暗色）	
第4楽屋	壁	モルタル塗りゾラコート	
ホワイエ	床	アスファルトタイル張り（明色）	
ホワイエ 公社事務室	壁	モルタル塗りゾラコート吹付	
公社事務室	床	アスファルトタイル張り（暗色）	
公社事務室	天井	ゾノライト吹付 セミハードボード	

2階			
室名	部位	部材	定量分析
廊下 会議室	床	アスファルトタイル塗り（暗色）	有り
廊下	天井	石膏ボード	
会議室	天井	岩綿吸音板	
会議室	天井	断熱材	
観客席	天井	モルタル塗りカンレイシャ張り フレキシブルボード	
ベランダ	床	塗床	
トイレ	床	塩ビシート	
トイレ	壁	吹付タイル	
トイレ	天井	化粧石こうボード	

3階			
室名	部位	部材	定量分析
控室 調光室	天井	プラトン吹付	
映写室	床	アスタイル貼（暗色）	
映写室	ダクト管	保温材	
放送室	配管	ラッキング	

(3) 留意事項

- ア 現地作業にあたっては、事前に現地を確認し、担当職員及び対象施設管理者と打ち合わせを行い、調査対象部周辺の状況を十分に把握して作業を進めること。
- イ 採取の際は、粉じんの飛散を防ぐと共に防塵マスクを着用するなどの安全対策を講じること。
- ウ 高所での作業を行う場合は、落下・転倒防止の対策を講じること。
- エ 分析箇所によっては必要に応じて、足場組みやローリングタワーを設置す

ること。

オ サンプル採取後の補修方法については担当職員と協議すること。

4 日程等

試料採取等現地作業の実施にあたっては、担当職員と協議を行い実施すること。

5 調査とりまとめ

調査結果を整理製本のうえ、調査結果報告書2部及びCD-RないしDVD-Rにて1部を提出すること。

(1) 試験結果報告書

ア 分析結果の証明書（主材と下地調整材等は層ごとに結果を記載すること）

イ 採取位置図

ウ 記録写真（採取箇所、採取試料）

(2) その他担当職員が必要と認めるもの

6 その他注記事項

本調査において、既存の建物等に損傷等を与えた場合は、受注者の責任において修復すること。

7 支払方法

完了払い

8 外部への再委託について

本業務の一部を第三者に再委託する場合は、再委託する業務内容、再委託先の名称、再委託が必要な理由を明記の上、事前に書面にて提出し、川越市の承諾を得ること。

9 実施計画書の提出について

試料採取前に実施計画書を提出し、内容について監督員の承諾を受けること。

電子納品作成要領

1. 趣旨

本要領は、地質調査、耐震診断及び設計等の業務委託のほか、建築工事及び設備工事等における電子納品を実施するにあたり必要な事項を定める。

2. 電子納品の定義

電子納品とは、地質調査、耐震診断及び設計等の業務委託のほか、建築工事及び設備工事等の各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。

3. 電子納品の対象とする図書等

別表 1、別表 2 による

4. 納品部数

別表 2 による

5. 電子データ作成

(1) CAD データ

- ・ DWG 形式とする。ただし、この形式による提出が困難な場合は、監督員と協議のうえ別形式とすることができる。

(2) PDF データ

- ・ CAD データ変換もしくは原図からのダイレクトスキャン方式により、PDF 形式ファイルを作成すること。
- ・ 解像度は 600 dpi 相当以上とする。
- ・ 寸法合わせの誤差は極力無くし、図面の原寸大になること。(過度の余白は入れない)

(3) 提出媒体

- ・ 提出する記録メディアは CD-R (650MB 相当以上) とする。
- ・ フォルダ名及び構成については、監督員の指示による。
- ・ CD-R 表面ラベル及び CD ケースには市指定の記載事項を明記すること。

6. 上記以外の電子データ作成

- ・ 表形式は Microsoft Excel (.xls) 形式にて提出すること。
- ・ 文書形式は Microsoft Word (.doc) 形式にて提出すること。
- ・ 写真データは Jpeg (.jpg) (.jpeg) (.jpe) 形式にて提出すること。
- ・ ファイル名及び構成については、監督員の指示による。
- ・ その他の電子データについては、監督員と協議のうえ提出すること。

7. 検査

- ・ 納品される成果物について、記録媒体のキズ及び汚れ等の物理的クレーム及び、記録内容の適正な検査を受けなければならない。
- ・ 検査の結果不合格の場合は、監督員と協議のうえ再度スキャニング作業等を行うほか記録媒体の交換等を行い、再検査を受けるものとする。

8. 厳守義務

- ・ 受注者は、受注業務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

9. その他

- ・ 仕様書に明記の無い箇所及び不明な箇所は、監督員と協議のうえ指示に従うこと。
- ・ 提出するCD-Rはウイルスチェックを行い、委託名称、作成年月、受注者名、何枚目／総枚数、ウイルス対策ソフト名を記入すること。

別表1 設計業務委託の電子納品対象図書

種別	図書名	適用	備考
設計図面	設計図面	○	CAD データ・PDF データ
設計書	設計書（内訳書）	○	単価比較表等を含む
写真	調査記録写真など	○	
その他提出書類	換気量計算書など	△	

○：積極的に電子納品するもの

△：状況により電子納品するもの

別表2 納品内容および部数

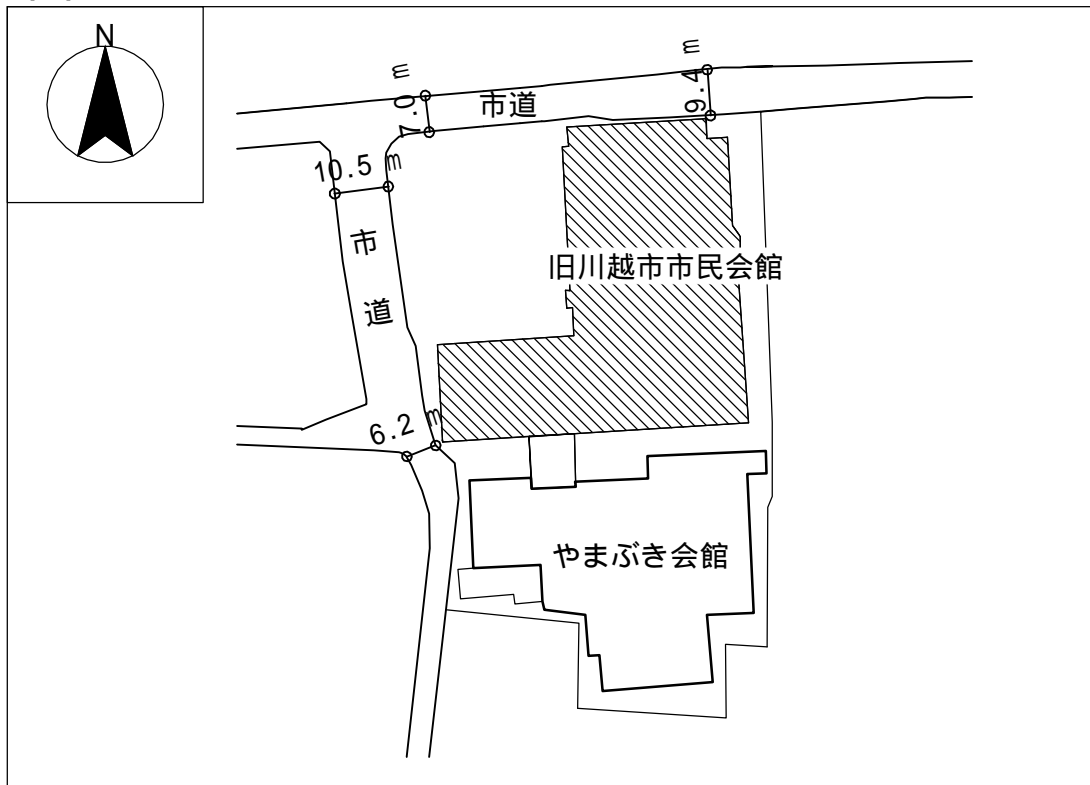
分類	対象図書	提出媒体	部数
設計業務委託	CAD データ、Jpeg データ等 ・ 設計図面 ・ 設計書 ・ 写真（デジタル写真の場合） ・ その他提出書類	CD-R (650MB 相当以上)	正・副各1部 計2部
	PDF データ ・ 設計図面	CD-R (650MB 相当以上)	正・副各1部 計2部

委託名	旧川越市市民会館アスベスト調査業務委託
委託場所	川越市郭町1丁目18番地7

案内図



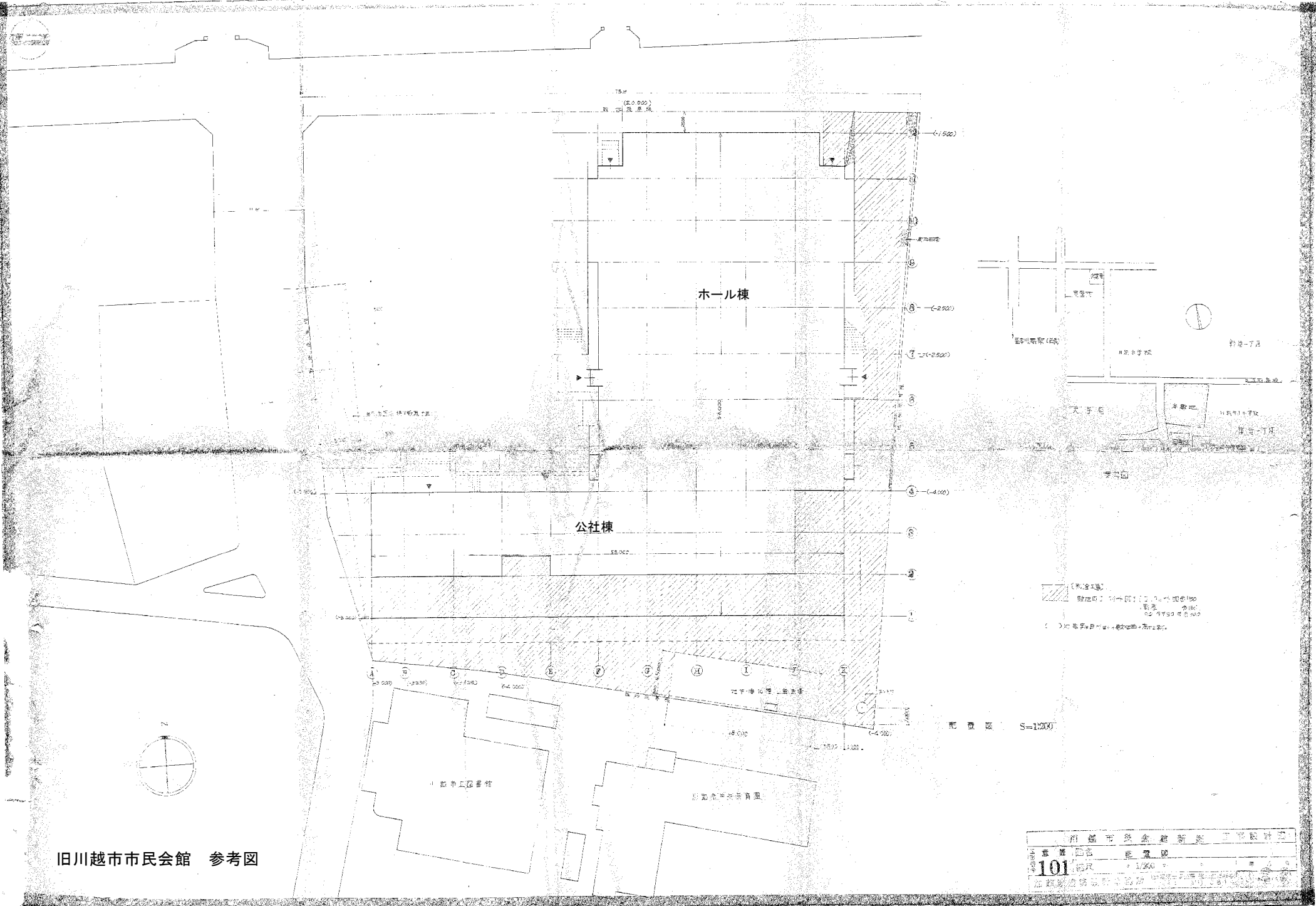
配置図 S = 1 / 1500



▨ : 委託箇所

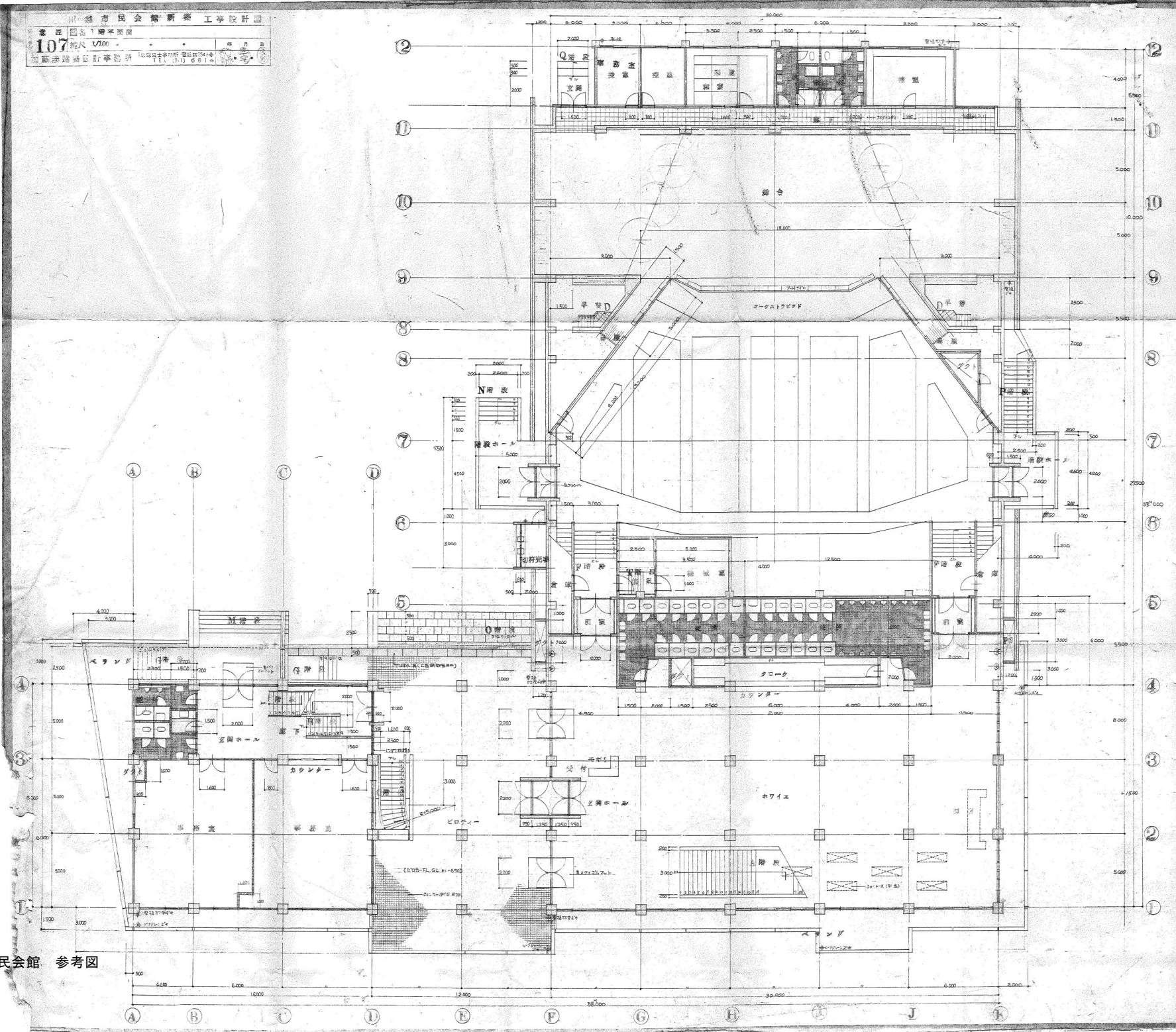
階	名称	仕様	数量	単価	計	単位	備考
1階	装飾	...	100
	照明	...	100
	空調	...	100
	管理用	...	100
	100
	100
	100
	100
	100
	100
2階	装飾	...	100
	照明	...	100
	空調	...	100
	管理用	...	100
	100
	100
	100
	100
	100
	100
3階	装飾	...	100
	照明	...	100
	空調	...	100
	管理用	...	100
	100

旧川越市市民会館 参考図

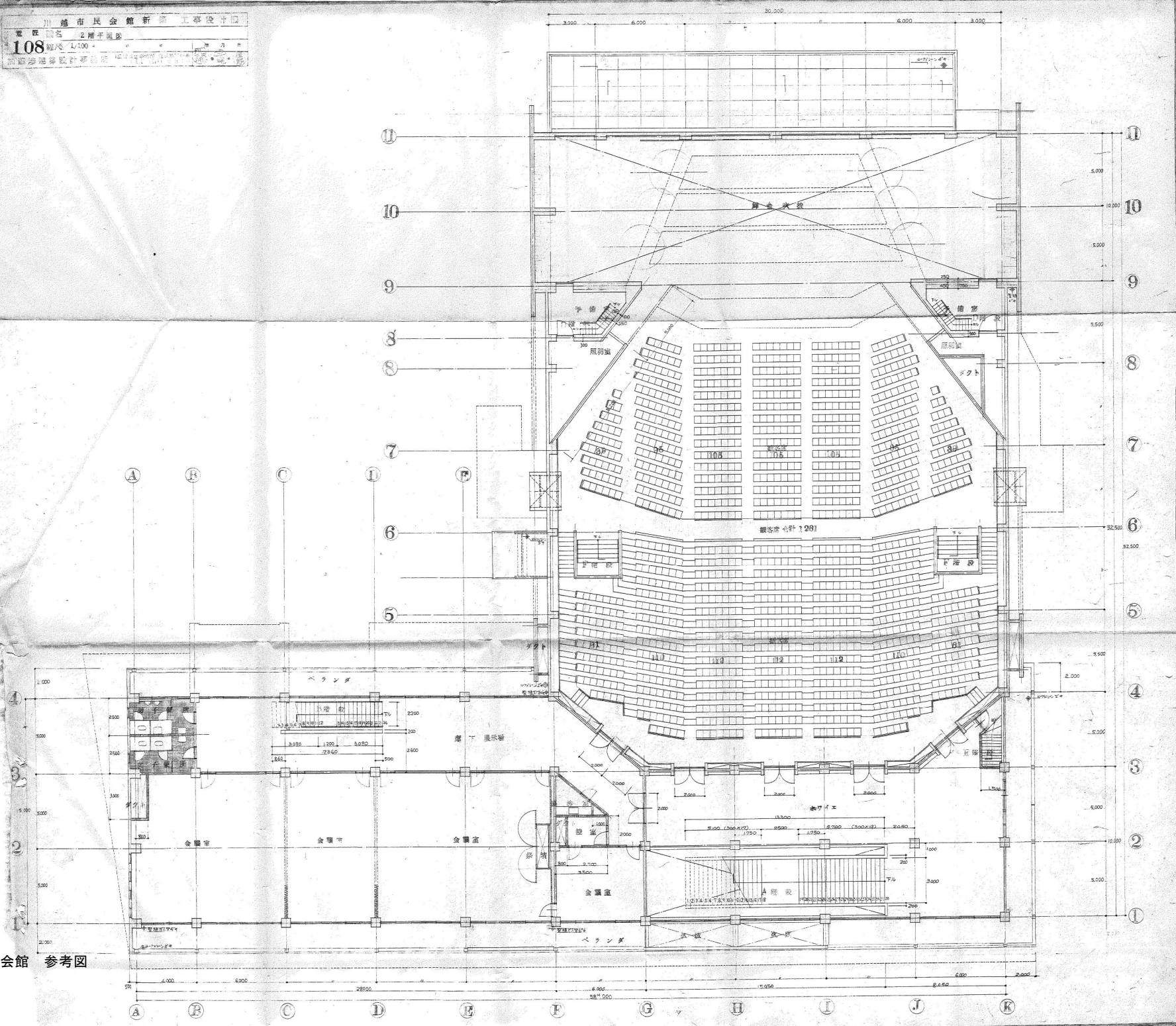


旧川越市市民会館 参考図

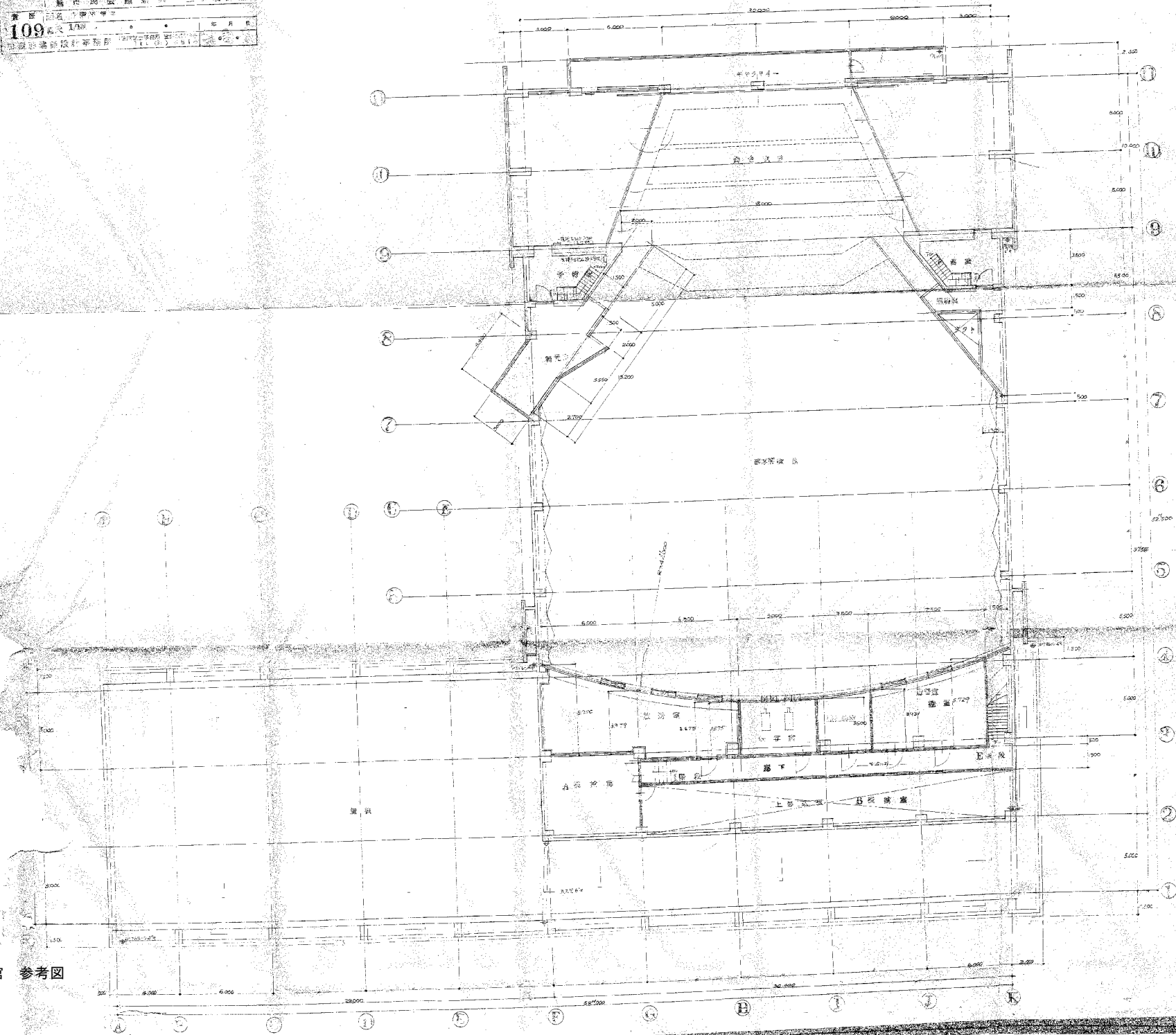
川越市立公民館新築工事設計図	第 101 号	縮尺 1/2000
101		



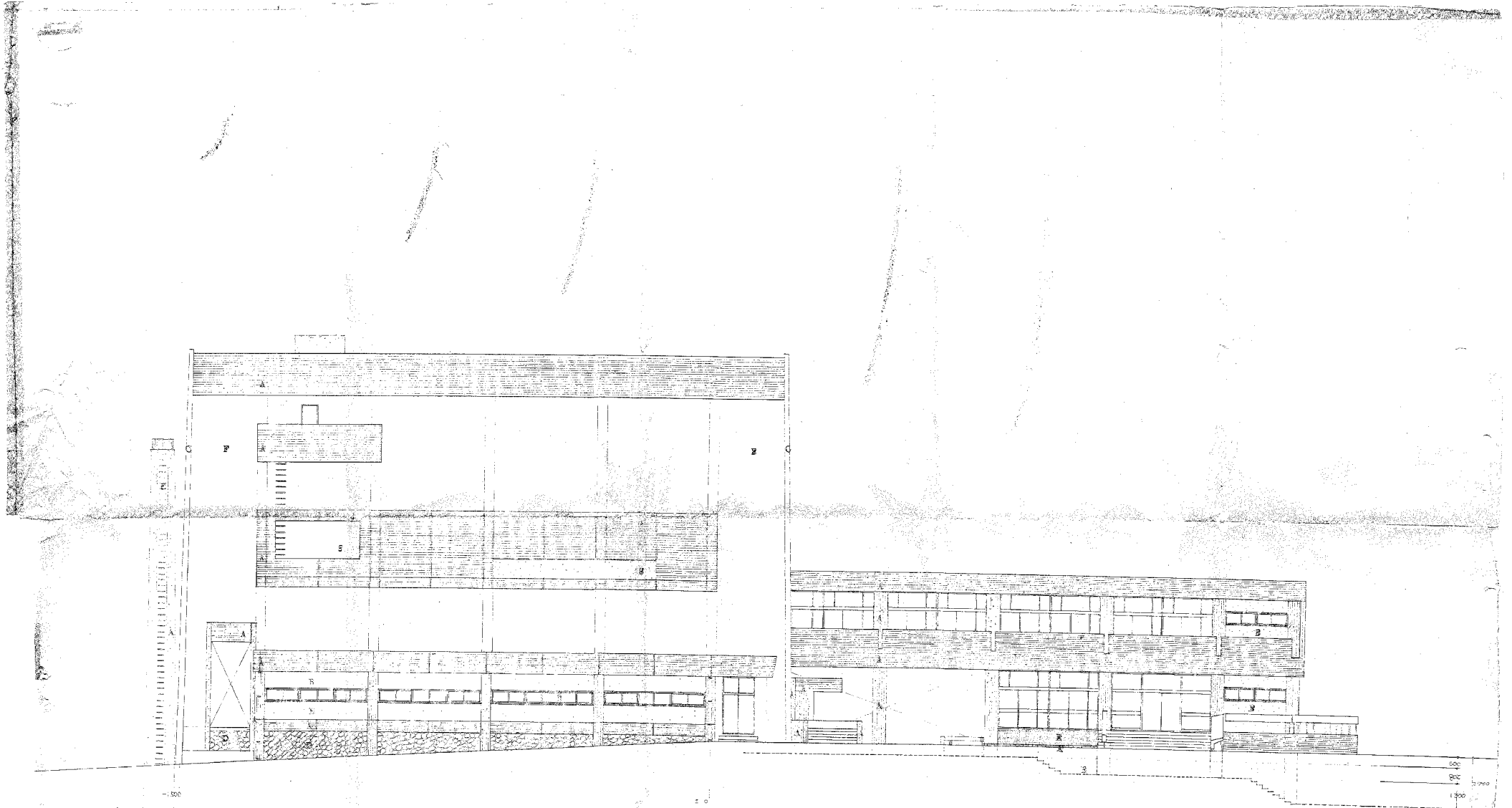
旧川越市市民会館 参考図



旧川越市市民会館 参考図



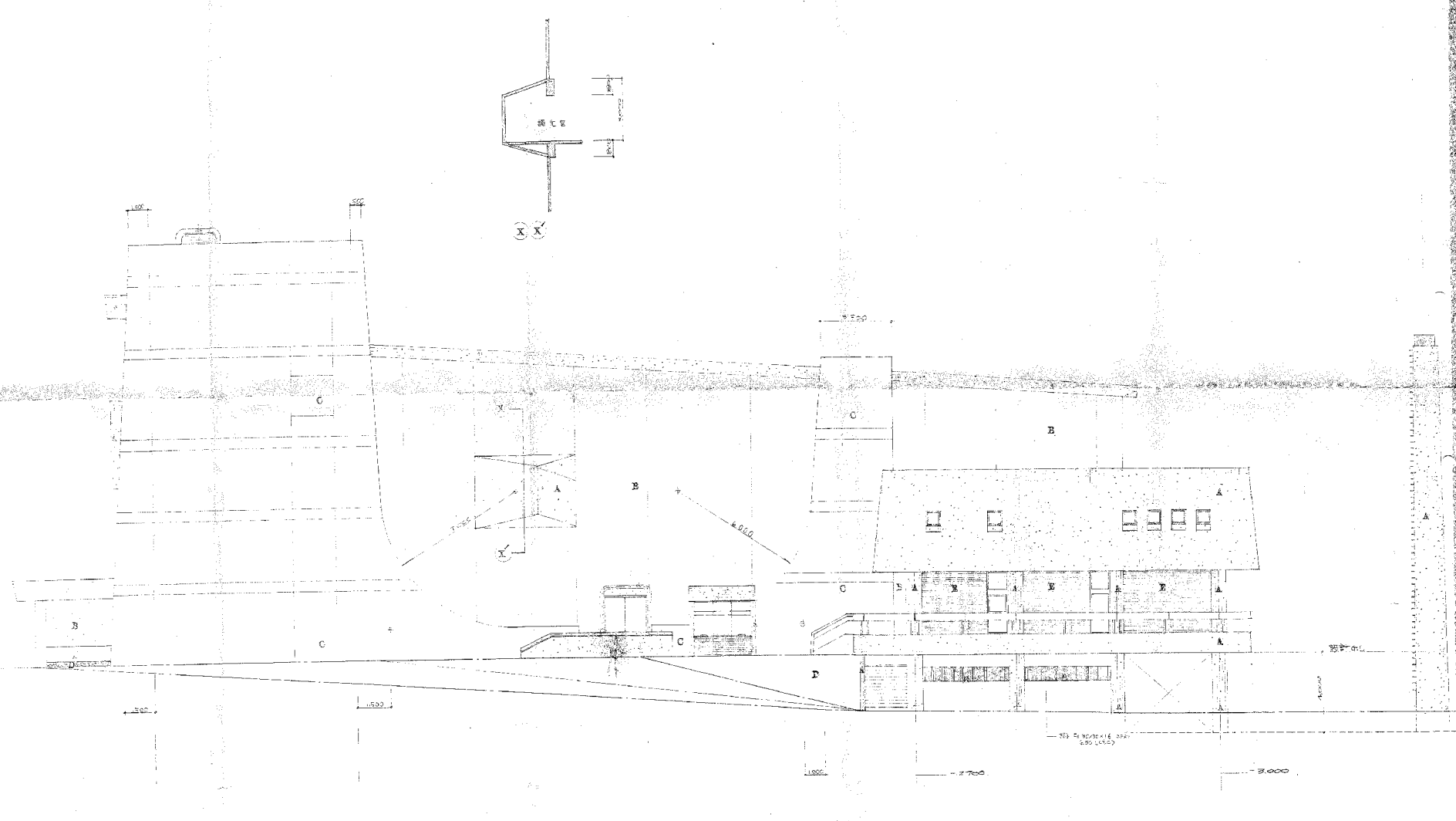
川越市市民会館 参考図



A 川越市市民会館
 B 川越市市民会館
 C 川越市市民会館
 D 川越市市民会館
 E 川越市市民会館

旧川越市市民会館 参考図

川越市市民会館新築工事設計図
111
縮尺 1/200
川越市市民会館新築工事設計図



① コンクリート打設
 ② コーティング材付目地
 ③ サラコリブ付目地
 ④ 鋼製扉
 ⑤ 手すり付階段(コンクリート)

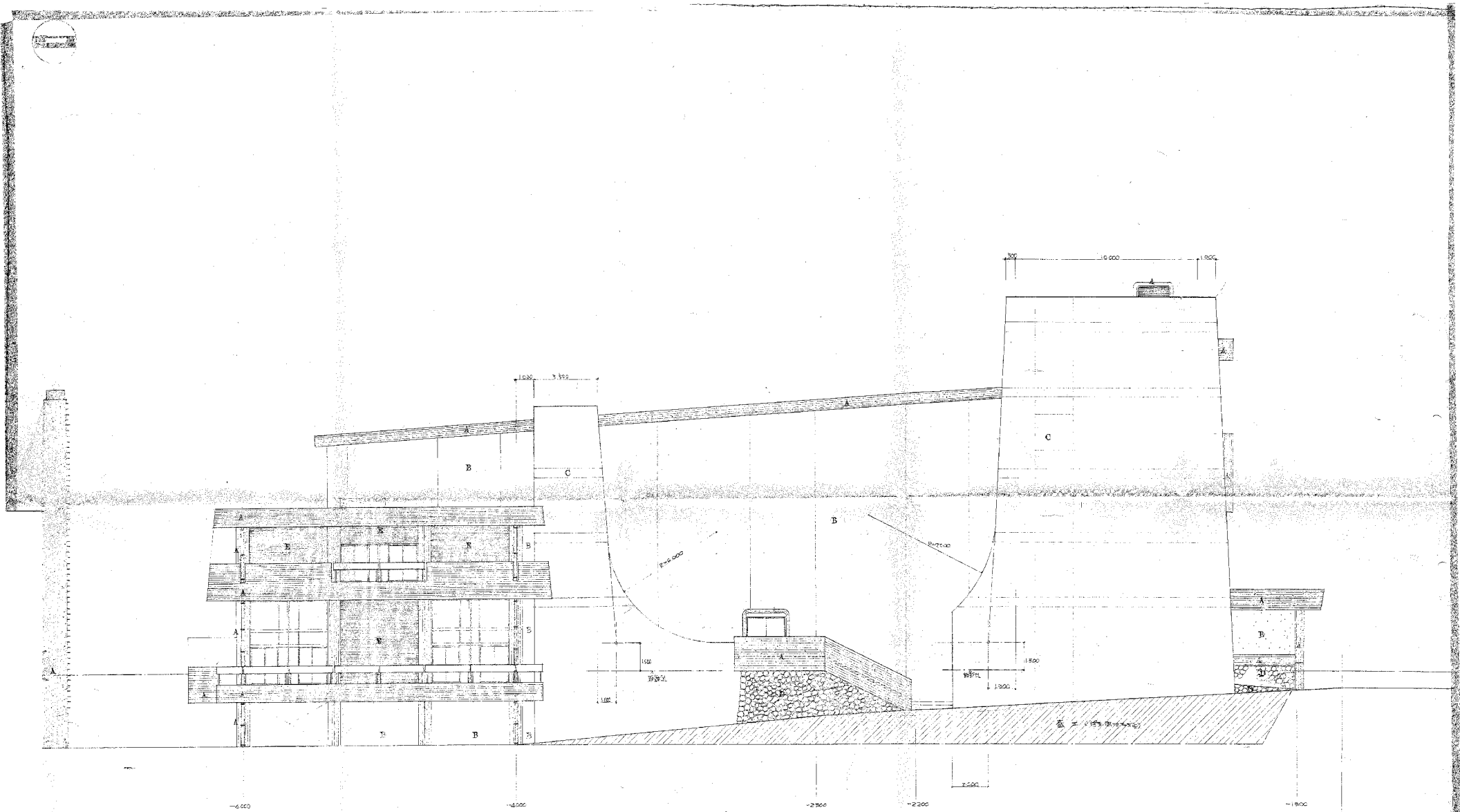
旧川越市市民会館 参考図

川越市民会館新築工事設計図

基礎 階層 図立 断面図

112 1/100

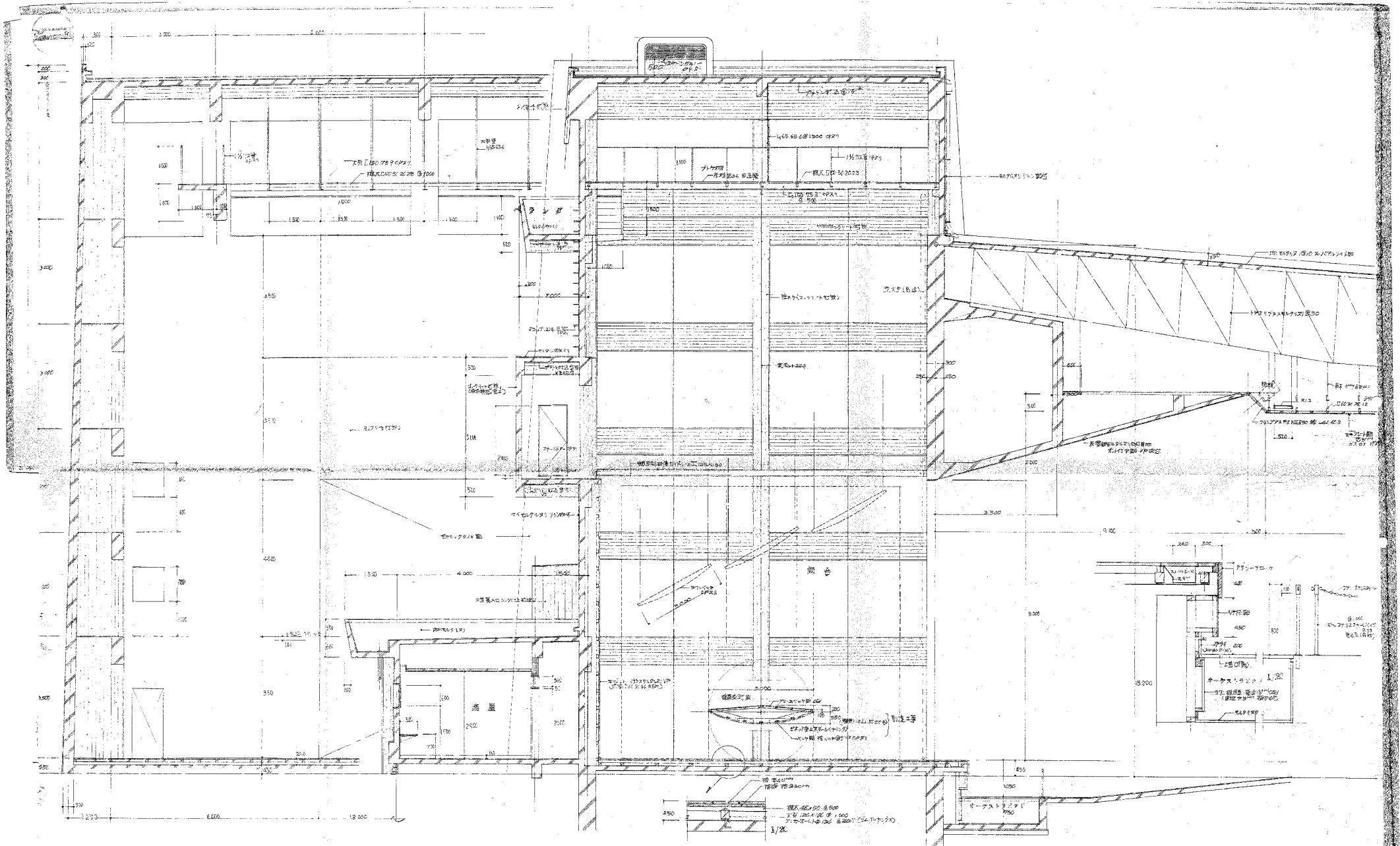
建築設計事務所



A コンクリート造
 B エマールレンス紋付目地
 C マンネンタタキ(タタキ)
 D 陶器瓦葺 瓦葺コノタタキ(コノタタキ)

旧川越市市民会館 参考図

114	川越市市民会館新築工事設計図
114	縮尺 1/100
	設計者 建築士 藤田 啓
	監理者 建築士 藤田 啓



旧川越市市民会館 参考図

工務設計	
設計者	建築設計事務所
117	設計
建築設計事務所	